



# 普及センターだより



## 台風被害からの復旧を目指して

昨年の9月に日本列島を通過した台風18号によって、中丹地域においても由良川などの河川の氾濫や山間部での山崩れなど多くの被害が発生しました。被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

農地についても、水田への土砂流入や京野菜等のビニールハウスの損壊、茶園の冠水など、大きな被害がありました。皆様の努力により少しずつ復旧に向けて動き出しているところです。

この間、京都府では、被災された方々の農業経営が一日も早く再開できるように、「農業者等復旧応援事業」などの支援をさせていただきました。

まだまだ営農環境が十分に整わず、不安を抱えながらの再出発となる方もおられると思います。

普及センターとしても、全力で支援して参りたいと思っております。

被覆棚を修理する農家

京都府中丹広域振興局農林商工部

◆発行◆  
2014年(平成26年)3月

にし  
中丹西農業改良普及センター

〒620-0055 福知山市篠尾新町1-91  
TEL 0773-22-4901

e-mail:chushin-no-nishi-nokai@pref.kyoto.lg.jp

ひがし  
中丹東農業改良普及センター

〒623-0012 綾部市川糸町丁 島10-2  
TEL 0773-42-2255

e-mail:chushin-no-higashi-nokai@pref.kyoto.lg.jp



# 普及センターが取り組む

## 「5つの重点計画」

普及センターでは、今年度、5つの課題を重点計画として掲げ、中丹地域の農業の活性化を目指して活動しています。これらの課題についてご紹介します。

### 人づくり・組織づくり①

#### 茶業青年部活動の支援

「A 京都にのくに茶部会では、若い担い手が増えつつあり、現在、青年部には16名が参加しています。普及センターでは、茶部会青年部員に対して栽培技術や加工技術の向上を図ってきました。平成25年度は、初めて青年部員が生葉を持ち寄って青年部として出品茶を製茶しました。今年は4月が低温だったため摘採適期の見極めが難しく、大変苦勞しましたが、何とか出品することができました。また、青年部として共同茶園を持つことができたので、来年はこの茶園から出品する予定です。本年は台風被害を受け大変な年でしたが、今後も普及センターでは、茶業青年の経営安定を目指し、青年部活動に対して支援を行ってまいります。



製茶操作を実習する青年部員

#### 中丹の茶が農林水産大臣賞、産地賞を受賞！

平成25年に京都で行われた第67回全国茶品評会の「かぶせ茶の部」において、舞鶴茶生産組合の南範男さんが農林水産大臣賞を受賞しました。また、舞鶴市が2年連続で産地賞を受賞しました。中丹地域の産地賞受賞は6年連続となり、高品質なお茶の産地として全国で評価されています。



南範男さん(右から3人目)

### 人づくり・組織づくり②

#### 京力農場プランの作成支援

京力農場プランは集落の将来を見据え、集落や地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」です。また、プランを作成することで新規就農者が青年就農給付金を受けられ、特産物育成のための集落営農組織への補助事業の導入ができるなどのメリットもあります。作成の手順は、①集落内で誰が農業を担うのか、②農地の利用はどうなるのか、③どんな作物を作るのか等を話し合い、担い手、農地の出し手などをリストアップします。④それらを集落の土地利用図に落とし込み、市が検討会を開催しプランを作成します。



京力農場プラン作成検討

25年度は綾部市高津町、有岡町が集落の担い手の一員として新規就農者を位置つけたプランを作成、福知山市三和町川合、舞鶴市平、綾部市館町、十倉中・志茂、などが集落営農組織などを担い手としたプランを作成し、2月末までに、16件のプランが作成される予定です。普及センターでは今後も京力農場プランの作成をお手伝いしていきます。

### 地域づくり・絆づくり

#### 中丹産山ブキ苗で産地づくり

普及センターでは、地域の遊休農地対策を支援するため、昨年度から山ブキ栽培を中心とした山菜出前講座を開催しています。要請いただいた12集落で開催し、山ブキ約50aの新植が進められています。



山ブキの地下茎の植え付け作業

新植の際、その地域に自生する山ブキを苗に使うのが一般的ですが、シカ等の食害により入手しにくい地域では、苗の確保がネックとなります。そこで、山ブキ栽培の先進地である綾部市五泉町市志、福知山市雲原のベテラン生産者に普及センターから協力をお願いし、35a分の新植に必要な苗・地下茎を提供いただきました。今後、来春まで株を養成し、初収穫を待つこととなります。中山間地における農地活用の品目として、山ブキ栽培が少しずつ、着実に広がっています。26年度も引き続き、栽培や苗の確保に関するご相談をお待ちしています。

### 産物づくり・販路づくり

#### 小豆の大規模機械化栽培

京都府では、水田利活用の重要な作物として小豆が広く栽培され、中丹地域でも集落営農組織等による大規模栽培が進んでいます。

普及センターでは、大規模機械化栽培の技術向上のため互見会や研修会を開催しています。また、機械収穫に適した新品種の育成に取り組んでおり、現地試験を実施しました。新品種は草丈が低く倒伏しにくいため、コンバイン収穫に適しているだけでなく、ウィルス抵抗性もある有望な品種であることが実証されました。

新品種は現在登録申請中で、今後の本格導入に向け、栽培マニュアルを作成し、コンバイン収穫に向けた生産性向上、面積拡大を目指します。



大規模機械化栽培の互見会

### 安心・安全づくり

#### 直売所安心・安全講習会を開催

近年安心安全な農産物を求める消費者が増え、農産物直売所の人気が高まっています。そこで、普及センターでは、「直売所安心・安全講習会」を開催しました。

昨年11月、管内の直売所から26組織のリーダーにご参加いただき、講習会を開催しました。やくの高原市と舞鶴ふるまふファームから、農薬記録の取り組みなどを報告いただきました。

レストラン、道の駅併設といった特徴ある活動が展開されており、参加者からの質問も数多く出されました。普及センターからは「抗酸化作用などの機能性にも着目して栽培する野菜を選びましょう」と提案しました。



直売所安心・安全講習会

また、リーダーだけでなく、直売グループ会員の皆さんの意識を高めていただくため、普及センター職員が各直売所に出向く出張講座も4か所で行いました。この出張講座は来年度も続けていきますので、ごしとお声かけください。



# 新しい農業士さんです

後継者の育成等  
よろしく  
お願いします!

**井元 悟 さん**  
(舞鶴市行永)



指導農業士

私は18年前に就農し、野菜を中心として、その他に採種や苗物の生産を行っています。

特に、野菜栽培については、減農薬、無農薬栽培による安心・安全な付加価値の高い商品づくりに努めるとともに、スーパーマーケットとの直接取引にも取り組んでいます。

私が就農したころと農業界も随分変わったなと思います。特に農外からの若い就農者がこんなに増えるとは思いませんでした。当農園からも2名の研修終了者が就農し、万願寺甘とうを栽培しています。

若い農業者の方には、苦労している方も多いのではないかと思います。夢を持ちつづけ、チャレンジしてもらいたいと思っています。

**霜尾 共造 さん**  
(舞鶴市西方寺)



青年農業士

私は西方寺平で農業後継者として24歳の時に就農しました。就農当時から有機的な農業を目指し、野菜栽培を実践しています。特にたい肥づくりについては、篤農家に学び、身近な有機物を利用して土壌改善を図っています。

これからの農業は、家族・集落単位で多様性のある複合経営に向かっていくべきだと考えています。そのためには、農業人口を確保するとともに、各農家が規模は小さくとも、しっかりとした経営基盤を作り営農していくことが大切です。

そこで、先輩方の活動を引継ぎ、若い仲間とともに、農業人フェア等に参加し、20組近い新規就農家族が地域に入ってくれました。今後は、これらの方々とともに互いが信頼しあい、助け合っていけるような、愛ある村づくりを実現することが夢です。

退任される  
農業士さん

霜尾 誠一 さん(舞鶴市)  
四方 博子 さん(綾部市)



## 農作業安全に取組み、事故を防ぎましょう

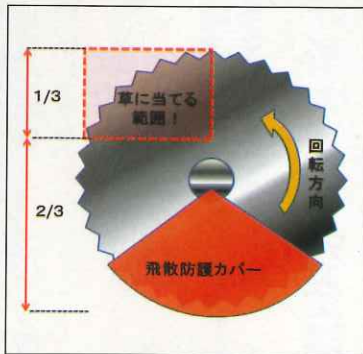
ポイントは・・・

### 【トラクター】

- ①傾斜地を踏み越える時は直角に進入
- ②傾斜面ではブレーキを連結(片ブレーキ事故防止)
- ③ロータリーに絡まったものを取り除く時はエンジンを切る

### 【草刈機】

- ①回転刃の左先1/3で作業(右図参照)
- ②左右の往復刈りはダメ
- ③飛散防止カバーをはさず定位置につけて



### 【高所作業】

- ①脚立はしっかり地面に安定させる。場所によっては三点脚立を使用
- ②手が届かない時は無理をせず、降りて脚立を再設置

## 農山漁村伝承技能登録、新たに13名が登録へ

中丹管内で農業分野12名、林業分野1名の方の技能が新たに登録されました。今後、次世代への伝承活動も含め、更なる活躍を期待いたします。

福知山市	勝方 寿雄 さん	茶栽培と製茶
	高橋 正 さん	茶栽培と製茶
	居相 晋 さん	茶栽培と製茶
	高根 利数 さん	ブドウ栽培
	有 町子 さん	ひょうたん栽培及び工芸品加工
舞鶴市	森井小夜子 さん	こんにやく加工
	梅原 治喜 さん	ブドウ栽培(アルギット農法)
	由里 誉 さん	落花生栽培及び加工
綾部市	志賀 琢身 さん	小豆の高品質栽培
	松井 基 さん	小豆の高品質栽培
	井上 秀夫 さん	みつばち飼育(飼養管理・蜜源増進・高品質生産)
	西村 敏雄 さん	みつばち飼育(飼養管理・高品質生産)
	岩崎 巧 さん	竹炭製造

## 京野菜料理 「田舎風巻き寿司」

◆材料(巻き寿司約6本)

### ①寿司飯

- 米 5合
- 昆布 5cm
- A 砂糖 大さじ8
- 酢 140cc
- 塩 大さじ1/2

### ②油揚げの含め煮

- 油揚げ 3枚
- B だし汁 カップ3/4
- 醤油 大さじ1と1/2
- 砂糖 大さじ1と1/2
- 酒 大さじ1



- にんじん 1本
- みず菜 300g
- 卵 3個
- 海苔
- 塩

京野菜を「我が家の味」に!みず菜とにんじん、油揚げを使った田舎風の巻き寿司をお試ください。

- (1) ご飯は、昆布を入れて少しかために炊く。
- (2) Aで合わせ酢を作り、ご飯に混ぜて寿司飯にする。
- (3) 油揚げは熱湯をかけて油抜きし、Bで含め煮にして1cm幅の棒状に切る。
- (4) 油揚げの煮汁で1cm角に切ったにんじんを煮ておく。
- (5) 薄焼き卵を作っておく。
- (6) みず菜は洗って根元を切り、塩を入れた熱湯でさっと湯がき絞っておく。少し塩味が残る方が良い。
- (7) 巻きすに海苔をしき、寿司飯を広げ、薄焼き卵、みず菜を広げ、真ん中に油揚げとにんじんを置く。
- (8) 具を押さえながら巻いてできあがり。

“盗難が多発!! 農機は倉庫に保管し、カギをかけましょう”